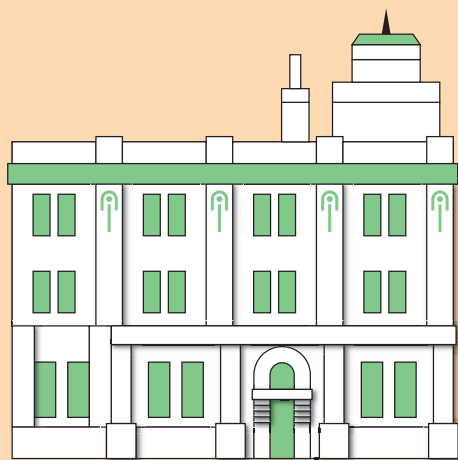




敦賀市立博物館 ガイドブック

Tsuruga Municipal Museum Guide Book



ようこそ敦賀市立博物館へ!
Welcome to Tsuruga Municipal Museum!

旧大和田銀行の建物や、
創業者・大和田莊七のことについて
学びながら、博物館の中を探検しよう!

しょうしち おおわだぎんこう Shoshichi and Owada Bank

明治25(1892)年、莊七は大和田銀行を設立します。最初の本店は、現在のみなとつるが山車
会館別館の建物の場所にありました。この時代には、江戸時代にお侍さんだった士族の経営する
銀行がありましたが、偉そうな接客から「丁髷銀行」と呼ばれていました。大和田銀行は、お客
さんに親切で「丁稚銀行」と呼ばれ、仕事の対応の速さから「燕銀行」とも呼ばれたそうです。
大和田銀行は、着実に業績を伸ばし、大阪、武生、福井、今立、金沢へと支店を広げました。

Shoshichi Owada established the Owada Bank in 1892 at the location of the current annex of the Minato Tsuruga Float Museum. He located the first main office building there in 1901; the building has been used as the bank until 1927 when the new main office building-current Tsuruga Municipal Museum- have constructed. After 1927 the first main office building has been changed with some reconstructions.



明治3年に建てかえられた大和田銀行本店
(現みなとつるが山車会館別館)

そして、昭和2(1927)年に新しい本店の建物を建てました。それが現在の敦賀市立博物館の
建物です。莊七は、銀行の中に市民のための公会堂やレストランを置きました。厳格なイメージのあつ
た銀行の中に、まちの公民館のような憩いの場がある、とても珍しい銀行建築となりました。建設
当時は、「敦賀の摩天閣」と呼ばれ、まちの発展を象徴していたそうです。



銀行のカウンター



貴賓室



市民が集まれる公会堂 (写真は三和銀行のころ)

せんご げんざい つるがしりつはくぶつかん 戦後～現在 敦賀市立博物館になるまで After WW II : The Road to Tsuruga Municipal Museum

敦賀で大きな力を持っていた莊七ですが、港の設備を大きくする港湾
修築工事での資金調達を巡る問題から、大正14(1925)年に引退
しました。その後は別荘のある大分県別府市へ移り住みます。そして、
昭和22(1947)年1月、90歳で亡くなりました。

長男に任された大和田銀行は、戦後の昭和20(1945)年に三和銀行
に吸収合併され、建物は三和銀行の支店として使われました。その後
に福井銀行敦賀港支店となり、昭和52(1977)年に敦賀市へ建物が譲
られ、次の年から市立歴史民俗資料館(現在敦賀市立博物館)として
開かれています。

莊七のふるさと敦賀の発展への期待を込めた大和田銀行本店は、
現在博物館として大切に受け継がれています。

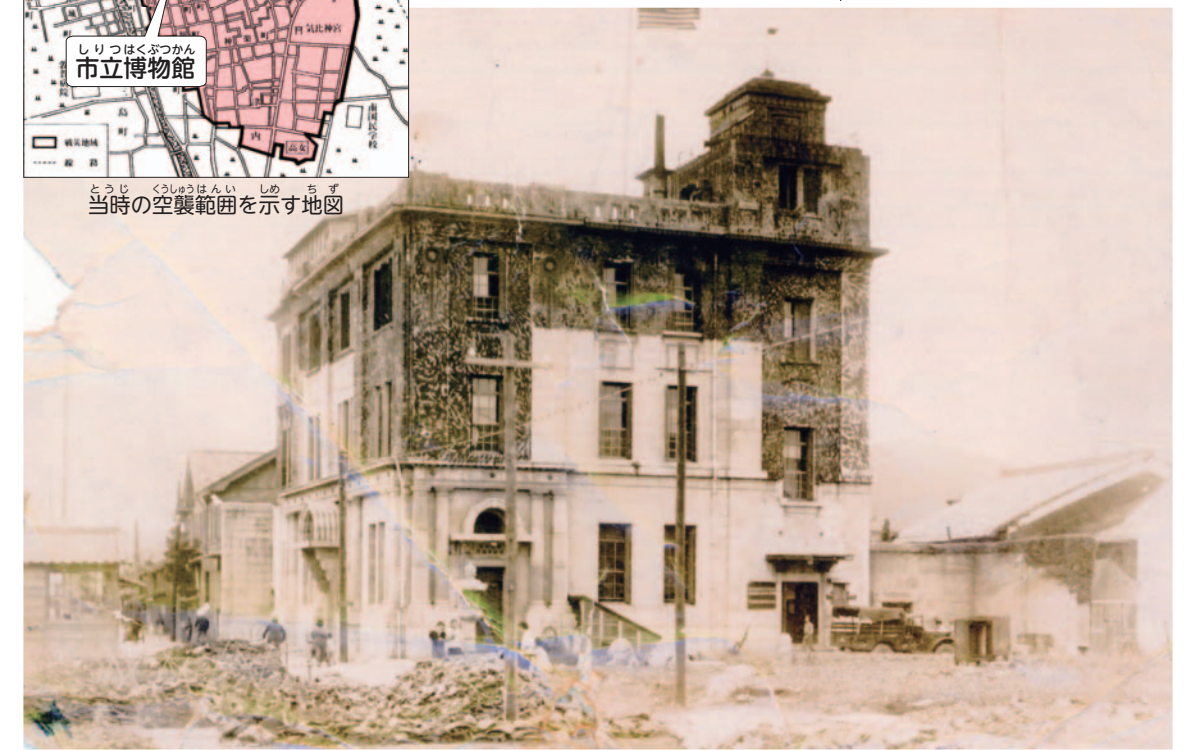


昭和52年の建物



当時の空襲範囲を示す地図

第二次世界大戦中、空襲に遭った敦賀
市内は悲惨な状況でしたが、大和田
銀行の建物は壊れることなく残りました。



戦争が終わって間もないころの大和田銀行 (1948年ごろ)

かんない しょうかい
館内の紹介
Introduction of Exhibition Rooms

1階 銀行の窓口

銀行の受付と事務室があったフロアです。お客は、カウンターの柵越しに銀行員と話をして預貯金等の手続きをしました。

There were counter and the employee's room on the 1st floor. Customers could withdraw and deposit their money through employees on the marble counter.



1st Floor

2階 特別な人を迎えるフロア

銀行の重要なお客様などをお迎えるフロア。一番広い展示室は、もとは「撞球(ビリヤード)室」で、ビリヤード台が置かれていたそうです。貴賓室は特に豪華につくられていて、大和田銀行時代の絨毯や壁布、家具類が残っていたので、当時の姿に復原できました。

The 2nd floor was the zone for hospitality. There were billiards in the room where the exhibition room is now. The reception room is designated gorgeously.



2nd Floor

3階 市民が集った公会堂



エレベーター

公会堂として市民にも開放されていたフロアです。当時は床が全面畳敷きでした。舞台も設けられています。大和田銀行時代のエレベーターも残っています。これは、大阪の日本エレベーター製造株式会社がつくった、日本製のエレベーターとしては最初期のもの。上下に動くときは、付属のレバーで操作していました。動力部分も残されているのはめずらしいようで、国産エレベーターを象徴する大切な歴史資料です。

The 3rd floor was used as a public hall where the stage and floor covered with tatami mat were. The elevator in the exhibition room is the original machine that was produced by a Japanese company in 1925.

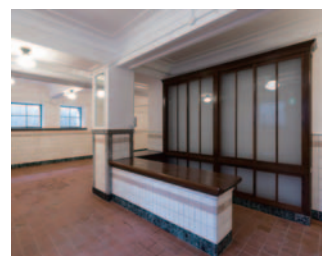


3rd Floor

地下 ハイカラなレストラン

大和田銀行時代、地下には食堂(レストラン)がありました。西洋料理が食べられるお店だったそうです。

The restaurant was on the basement floor which served western-style dishes.



Basement Floor

クイズ さがしてみよう!
QUIZE Look at the Museum!

博物館のあちこちに隠された秘密
君はいくつ解るかな?

1階展示フロアには8つの電灯がありますが、そのうち2つは本物に似せて新しく作ったものです。どれかわかるかな?
(かたちが微妙にちがうよ)
Which are replicas of ceiling lights?
There are totally eight ceiling lights on the 1st floor, and two of that are replicas designed along with the original shape.



建物のなかや外についている星のマークは、大和田銀行のシンボルです。どこにあるかさがしてみよう
Where are these STARS?
The marks of a star are the symbol of Owada Bank.

下の写真が建物のどこの写真かわかるかな? 探してみよう
What's that?
These pictures are some parts of the museum. Can you find it?



けんがく 見学するときのやくそく



はし
走らない Please don't run here.

ひと
人やものにぶつかって怪我したらたいへんだよ



おお **こえ** **はな**
大きな声で話さない Please keep your voice quiet here.

まわりのお客さんも気持ちよく博物館を見学できるように小さめの声でお話ししてね。発見したことや思ったことはどんどん友だちと話し合っ



さわらない Please don't touch the exhibitions.

はくぶつかん たてもの かんない てんじ
博物館の建物や、館内に展示されているものは、みんなにとっての大切な宝物で
す。壊してしまった!なんてことがないように、おちついて見学してね。

みんなが気持ちよく見学できるように思いやっ、楽しく博物館を探検しよう!

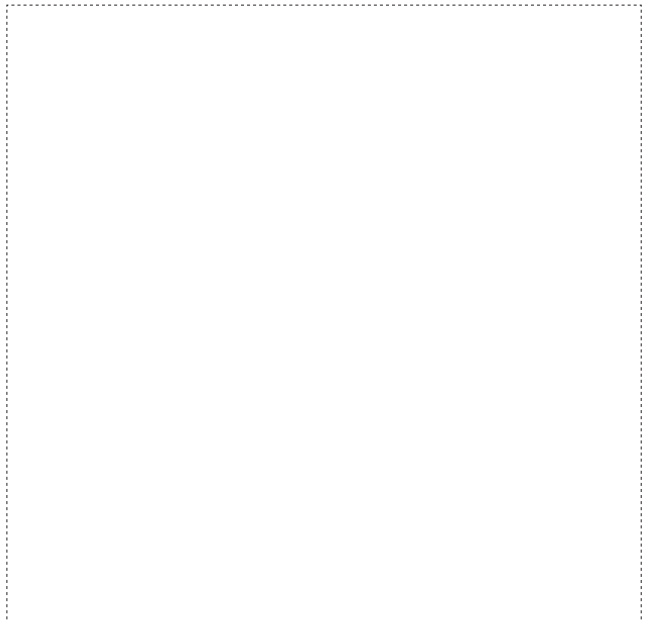
こうこうせい むりょう にゅうかん
高校生まで無料で入館できます。いつでも遊びに来てね!

住所 Address
〒914-0062 福井県敦賀市相生町7番8号
TEL 0770-25-7033 FAX 0770-47-6131
E-mail museum@ton21.ne.jp
開館時間 10時～17時
休館日 月曜日、祝日の翌日、年末年始、臨時休館あり
入館料 一般300円 団体(20名以上)250円
高校生以下無料

交通案内 Access
敦賀駅から徒歩25分/タクシー10分
コミュニティバス:
海岸線「博物館通り」下車すぐ/松原線、金山線、山・
公文名線、常宮線「神楽町」下車徒歩5分
自家用車:北陸自動車道敦賀ICから7分



きねん
記念スタンプ



このパンフレットは「みなとの博物館ネットワーク・フォーラム助成制度」を受けて作成しています。